

第19回 日本言語聴覚学会 開催報告

一般社団法人 日本言語聴覚士協会 理事
 一般社団法人 富山県言語聴覚士会
 日本赤十字社 富山赤十字病院 リハビリテーション科
 学会長 中野 徹

学会テーマ 言語聴覚療法の源流と未来

会期 2018年
6月22日(金)～23日(土)

会場 富山県民会館・富山国際会議場

2018年6月22日(金)、23日(土)の2日間にわたって、第19回日本言語聴覚学会(以下、本学会)を富山県富山市の富山県民会館と富山国際会議場の2会場で開催いたしました。参加者数は、全国から約1800名が参加し晴天無事故で盛会のまま幕を閉じました。

近年、言語聴覚士の職域や活動の場が多岐にわたり、また若い世代の増加が顕著に進んでいます。私たちが関わる疾患は、失語症や認知症をはじめとした、高次脳機能障害、摂食嚥下障害、構音障害、発達障害、聴覚障害等多岐にわたります。また、対象となる年代も新生児から高齢者まで広範囲となっています。さらに、新たな外科的治療法と薬物療法によりこれまで経験しないような臨床像を多く見かけられるようになりました。しかし、どのような場所や時代であっても、神経学を基幹とした本質的な症状の評価を忘れてしまえば、症状の全体像を把握できないのではないかと

と常々考えています。

そのような強い思いがあり、大会テーマを「言語聴覚療法の源流と未来」としました。テーマに合わせた指定演題を設定しながらも幅広い分野のプログラムを展開しました。一般演題では、300演題の募集を行ったところ、400演題の応募がありどのセッションも活発な質問やコメントが飛び交う学会本来のフロアとなりました。大変ありがとうございました。

本学会では、特別講演を2題、一つは「ことばを作り出す脳の仕組み」と題し岩田誠先生(メディカルクリニック 柿の木坂/東京女子医科大学 名誉教授)、もう一つは、「言語の神経ネットワーク論と失語症の臨床経過」と題し石合純夫先生(札幌医科大学医学部リハビリテーション医学講座教授)をお招きし脳とコミュニケーションや神経ネットワークの未来についてご講演いただきました。また、教育



講演3題、シンポジウム3題、スキルアップセミナー4題、アドバンスセミナー4題と密度の濃い内容となりました。

市民公開講座では、精神科医であり福島学院大学副学長の星野仁彦先生から「発達障害に気づかない大人たちー思春期までの気づきと職業選択が重要ー」と題し医学、教育、福祉、保健など全ての分野で注目されている発達障害について先生の臨床と膨大なデータを紹介されながらストレス耐性の低さ、思春期以降のさまざまな二次障害、または重なり合う多岐の合併症など多くの問題点と大人になってからの社会適応のレベルや職業選択、人生の満足度などについて示唆に富む貴重なご講演をいただきました。

また、今回の学会で初の試みとして「STの未来を語る」というテーマで公募企画を募集しました。こちらもうれしいことに予想を上回る応募があり本学会のテーマを修飾す



一般演題、スキルアップセミナーでは積極的な質問が出るなど白熱しました

る未来へ向けた素晴らしい提案を示していただきました。

最後に、本学会の機会を与えていただいた会員の皆さまと運営にご尽力いただいた全ての先生方に心より御礼申し上げます。

第20回 日本言語聴覚学会のご案内

第1報

皆さま、こんにちは。大分県言語聴覚士協会です。

このたび、第20回日本言語聴覚学会を2019年6月28日(金)～29日(土)の2日間、大分市の「iichiko総合文化センター・ホテル日航大分オアシスタワー・全労済ソレイユ」におきまして開催させていただくこととなりました。

学会テーマは「**私たちの地域包括ケア ～言語聴覚士の専門性と人間力の融合～**」といたしました。

少子高齢化社会の到来に備え地域包括ケアシステムの構築に向けた事業が展開されるなか、私たち言語聴覚士の活躍する場は病院や施設、学校領域から地域へと広がりを見せています。その中で地域のニーズに応えるためには、高度な知識・技術に基づいた言語聴覚療法の実践、当事者への充実した支援、さらには関係諸機関との連携・協働が鍵となります。

テーマには、これから地域に求められる言語聴覚士として、専門性の向上はもとより地域から信頼される専門職として成長していきたいという思いが込められています。

内容は、特別講演、教育講演、シンポジウム、ランチオンセミナー、協会企画を計画しています。一般演題では、医療・保健・福祉・教育機関など幅広い領域における言語聴覚療法に関する活動および研究成果まで、多くの方に発表していただきたいと思っております。

来年の大分大会が言語聴覚療法の未来への新たな幕開けとして記念すべき大会になるよう大会実行委員会を中心に準備を進めてまいります。

学会情報だけでなく日本一のおんせん県おおいたの魅力・味力が満載な情報もSTANDUP及び学会ホームページを通じて紹介していきますので、楽しみにしててください。

協会員一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

会 期: 2019年6月28日(金)～29日(土)

会 場: iichiko総合文化センター
ホテル日航大分オアシスタワー
全労済ソレイユ

公益社団法人 大分県言語聴覚士協会
(JCHO湯布院病院)
会長 木村 暢夫